

問 通常の管理であれば
し尿券不正は防止できた

答 総括した引継書であり、
不正発覚ができる内容ではなかった



宍粟政友会代表質問
岩路 昭美

問 規定通りの事務引継ぎさえあれば不適正な帳票管理の発見や整備ができ、その時点で不正行為は防止できた。疑惑発生時の部長への指示は。

市長 山安事務組合の頃からの問題や事件性も絡むと思いい、警察とも相談するよう指示した。

問 市規程には細かく引継事務の内容を定めている。その基本すら守られていないのは、信じ難い管理です。所管部長は規程通りの事務引継をしなかったということですか。

前福祉部長 引継書の個々に
ついて記憶について定かでないので、調査し報告したい。

問 所管委員会の調査でも「余りにもズサンな事務管理」「一連の事態に対する管理責任」を厳しく指摘しています。

市長 管理の不行届き、怠慢との指摘を重く受け止めており、今定例会中に「処分」を行いたいと考えています。

問 管理責任の明確化はもちろんです。一番重要なことは、これらの不祥事によって被った公金被害を誰がどのよう
に責任をもって埋め合わせるか
です。

市長 以前から申し上げているように損害額の認定後に不正・詐取した者が損害賠償責任を負うべきであると考
えています。

問 市長は損害、棄損された券分の1600万円ほど言われたが、私は善良な管理であれば未然に防げたタダ券分の処理経費7500万円も税金の無駄遣いの形で、住民被害に加えられて当然と考えます。

市長 収入こそ伴っていないが、処理量が増加したということではなく、1600万円の収入不足があり、それが損なわれた額です。

問 新たにタバコ店から集金した現金を着服した職員のいることが公表されました。氏名不詳で告発の報道だが事実ですか。

市長 内部調査には限界があり、種々の事情で刑事告発状の正式な受理に向け現在調整中です。

問 内部調査の限界は前回指摘しました。外部の第三者を加え機能強化を図り説明を急ぐべきです。

市長 内部調査の限界に対しては、警察の力を借りて解決を図るほかありません。人口減、高齢化の加速する本市の特別職、一般職員

給与比率の大きさ、硬直性の改善が急務です。地域の給与水準、身の丈にあった給与と体系への抜本的見直しをやるための調査検討機関を、住民、議会、学識経験者、外部専門家等を交え早急に設置すべきであると提言したい。市最大規模の職場に働く職員の削減や単なる賃金カットで済ませるのではなく、退職金を含め安定持続と住民理解の場づくりを急ぐべきです。議員や市長報酬も小手先の手直し手法で対処すべきではなく、本市の給与、報酬の総合的な水準、あるべき姿を求めなくてはならない時です。

市長 行財政改革の中でも大きな課題として地域の水準、実態に合った給与への改定の必要性については認識を同じくするものです。既に組合にも申し入れ給与表の見直しの検討を行っており総額抑制を進めています。しかし、給与条例主義で議会の議決を得ており、特別職報酬については報酬審議会に諮り決定しています。今後の課題として、内部でよく調査研究を進めていきたい。



旧山崎浄苑